

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 3 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者様の日常生活の様子は、面会時に伝えるようにしているが、なかなか面会に来られない家族様に対して伝える機会が少ないこと。又、広報誌をホーム便りとしているが、老健とデイケアと共用で誌面制限がある。	家族様にグループホームの日常生活の内容を知っていただき、意見や要望を反映することで、さらに利用者様・家族様にとって過ごしやすい施設にする。	なかなか面会に来ることが出来ない家族様でも、利用者様の日常生活が分かるように工夫する。 広報誌も誌面が限られているので、もう少し情報量を多くする、又は、グループホーム独自の広報誌を作る。	3ヶ月
2	4	運営推進会議での地域からの参加が少ないため、地域の情報と要望が少ない。地域との関係性をさらに深めていく必要がある。	たくさんの地域の方に出席していただくことで、より地域に密着した施設として運営できる。	町内会へ参加する中で、地域の保健福祉推進員、町会長、民生委員にも意見をいただき、運営推進会議の参加をお願いしていく。又、引き続き地域行事にも参加していく中で、地域の方との関係性を深めていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。